日本文教出版が大切にした

多様性の尊重

グローバル化や価値観の多様化が進む現代を生きる生徒たちにとって、
立場の違うさまざまな人々と協働していくことはとても重要です。
そこでは、**対話や議論を通じて違いを認め合い、**
互いに受け入れ、受け入れられることが求められます。

しかし、自分自身のことさえ受け入れられていない状態では、
他者を受け入れることが困難になる場合もあります。
多様性を尊重し合う社会の実現のためには、まず一人ひとりが
「自分は自分でいいんだ」
「自分も誰かの役に立っているんだ」
と自信をもつことが大切なのではないかと私たちは考えました。

『中学道徳　あすを生きる』では、
「自己肯定感」「自己有用感」を育み、
「自他の理解と尊重」「共生社会」「人権教育」などに関わる
教材・コラムを多数用意しています。

生徒たちの担うこれからの時代が、**誰もが自分らしく生きられる、**
多様性に富んだ社会になっていくことを願って……。

日文の Webサイト
新版教科書情報
日文

※本冊子掲載二次元コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。
本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。

心が動く、その先へ。
日本文教出版

多様性を尊重する心を育てる教材・コラム

多様性の尊重に関わる教材・コラムを多数用意しました。自分のよさを見つ け、自分らしく輝いている先輩たちのさまざまな生き方も取り上げています。

▲ 2年 p.8「1 おじさん役と私」

憧れの男役トップスターにはなれなくとも、自分が生かせる脇役を買って出て努力を重ね、**自分にしかできない「脇役のトップスター」**を目指した天真みちるさんのお話です。

自己肯定感
自己有用感

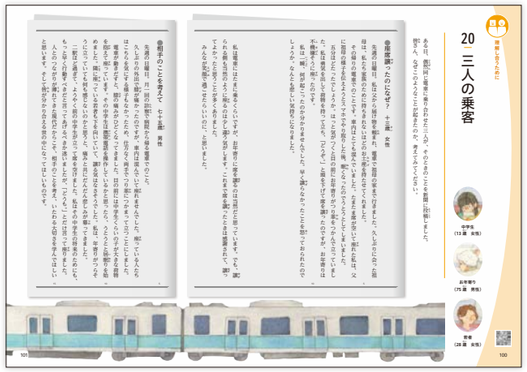
自他の
理解と尊重

共生社会

人権教育

▲ 2年 p.136「28 マークはなんのために？」

身の回りにあるさまざまなマークが果たす役割を知り、**誰もが生活しやすい社会**のためにはどんなことが大切か考えます。



▲ 1年 p.100「20 三人の乗客」

電車の中で起きた一つの出来事を、中学生、お年寄り、若者の**三人の異なる視点**から考えます。

▲ 1年 p.76「お互いを認め合うために」

他者の多様性を受け入れることや、**自分の中の多様性も受け入れること**の大切さについて紹介しています。また、**性の多様性**や、**カミングアウトを受けたときの心構え**についても触れています。

▲ 3年 p.154「29 本とペンで世界を変えよう」

子どもが教育を受ける権利について訴え、ノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさんの生き方を通して、**私たちが世界平和のためにできること**について考えます。

日文は、「多様性の尊重」をこう考えました

「多様性」は、性別や人種、障がいの有無、価値観、コミュニケーションの仕方、ライフスタイルなどさまざまな視点から捉えることができます。
多様性の尊重とは、自分も含めてそういったさまざまな要素をもつ人がいると認識し、自分らしく生きる権利が侵害されることは誰にもあってはならないと理解して、互いが前向きに関わろうとし合うことだと私たちは考えています。

多様性の尊重に関連する教材・コラム一覧

1年	6	言葉の向こうに	B-(9)	相互理解、寛容
	7	葉っぱ切り絵で見えた道	A-(3)	向上心、個性の伸長
	8	ばあば	D-(19)	生命の尊さ
		お互いを認め合うために		
	14	私らしさって？	A-(1)	自主、自律、自由と責任
	16	どうして？	C-(11)	公正、公平、社会正義
	18	違いを乗り越えて	C-(18)	国際理解、国際貢献
	19	バスと赤ちゃん	B-(6)	思いやり、感謝
	20	三人の乗客	B-(9)	相互理解、寛容
	21	あらゆるものに神は宿っている	D-(20)	自然愛護
	24	あふれる愛	D-(19)	生命の尊さ
	30	おじいさんの100ドル	C-(18)	国際理解、国際貢献

2年	1	おじさん役と私	A-(3)	向上心、個性の伸長
	2	おばちゃんのくれた〝おまじない〟	C-(13)	勤労
	7	リスペクト　アザース	C-(11)	公正、公平、社会正義
	13	他人の靴を履いてみる	B-(9)	相互理解、寛容
	14	ヨシト	C-(11)	公正、公平、社会正義
	23	アフガニスタンの人々と共に	C-(18)	国際理解、国際貢献
	24	制服は誰のもの	C-(15)	よりよい学校生活、集団生活の充実
	27	コトコの涙	B-(9)	相互理解、寛容
	28	マークはなんのために？	C-(12)	社会参画、公共の精神

3年	1	相撲を世界に	A-(4)	希望と勇気、克己と強い意志
	5	違うんだよ、健司	B-(8)	友情、信頼
	10	親友と語り合った「孤独の解消」	B-(9)	相互理解、寛容
	11	No Charity, but a Chance!	C-(12)	社会参画、公共の精神
	14	命の大切さ	C-(11)	公正、公平、社会正義
	15	ゴリラのまねをした彼女を好きになった	B-(8)	友情、信頼
	16	カラフルな世界で	A-(3)	向上心、個性の伸長
	18	世界を動かした瞳	D-(22)	よりよく生きる喜び
	20	失った笑顔を取り戻す	C-(13)	勤労
	29	本とペンで世界を変えよう	C-(18)	国際理解、国際貢献
		人権課題への取り組み		
	30	生きてこそ―石井筆子の生涯―	D-(22)	よりよく生きる喜び

ユニット

「よりよい社会を考える」

多様性の尊重に関連して、**ユニット「よりよい社会を考える」**を各学年に設けました。
1年生には2か所、社会との関わりがより深くなる2・3年生には3か所配置しています。
ユニットは**「自立と共生」**または**「環境と未来」**をテーマに構成し、
集中的かつ多面的・多角的に考えられるように工夫しています。

自立と共生　**環境と未来**

巻頭　であう
4　道徳科での学びを始めよう！
8　サッカーの漫画を描きたい　高橋陽一
12　人のフリみて
16　"村人B"には……
22　「愛情貯金」をはじめませんか
28　ユニット いじめと向き合う　さかなのなみだ
30　いじめって何？
34　言葉の向こうに
40　怒りの感情と上手に付き合おう
42　葉っぱ切り絵で見えた道　リト
48　ばあば
52　木の声を聞く　塚本こなみ
56　疾走、自転車ライダー
60　毎日を安全に過ごすために
62　門掃き
66　使っても大丈夫？
70　情報社会とコミュニケーション
72　ソウタとミオ
76　お互いを認め合うために
78　私らしさって？
82　震災を乗り越えて―復活した郷土芸能―
86　どうして？
90　さよなら、ホストファミリー
94　違いを乗り越えて
98　バスと赤ちゃん
100　三人の乗客
104　ユニット よりよい社会を考える　あらゆるものに神は宿っている
106　地球の未来のために―SDGs―　宇佐見静江
110　あったほうがいい？
112　ふれあい直売所
116　あふれる愛
120　iPS細胞で難病を治したい　山中伸弥
124　その声は
128　ゆうへ―生きていてくれてありがとう―
130　旗
134　裏庭での出来事
140　おじいさんの100ドル
146　サーロコラ　ものつくり
150　しあわせのバイオリン
154　オアシスの老人
158　私は清掃のプロになる　新津春子
162　「肝心」のバスガイド　崎原真弓
166　受け継ぐかたち・思い・地域のよさ
170　内容項目別教材一覧
巻末

2年 ユニット扉

1年 ユニット扉

3年 ユニット扉

自立と共生
- 社会参画、勤労
- 多様性の尊重
- 人権教育、共生社会
- ウェルビーイング

などに関わる教材・コラム

＋

環境と未来
- 自然愛護
- SDGs
- 環境保全、ごみ問題
- 生物多様性

などに関わる教材・コラム

▲3年 p.68「11 No Charity, but a Chance!」

▲2年 p.96「19 上勝から世界を変える」

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD22350

日本文教出版株式会社
https://www.nichibun-g.co.jp/

大阪本社　〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL：06-6692-1261　FAX：06-6606-5171

東京本社　〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL：03-3389-4611　FAX：03-3389-4618

九州支社　〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL：092-531-7696　FAX：092-521-3938

東海支社　〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F·B
TEL：052-979-7260　FAX：052-979-7261

北海道出張所　〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
TEL：011-764-1201　FAX：011-764-0690